



平成26年度 小型動力ポンプ付積載車等購入

実施設計書

物 品 番 号 加市防第 7 号

納 入 場 所 加東市 西垂水 地内外

購 入 物 品 小型動力ポンプ付積載車等

兵庫県 加東市

[illegible]

小型動力ポンプ付積載車等購入費内訳表

分 団	内 容	数 量	金 額（円）	備 考
I. 西垂水、下久米、牧野分団	小型動力ポンプ付積載車（2WD）	3 台		
II. 田中分団	小型動力ポンプなし軽積載車（2WD）	1 台		
III. 山国分団	小型動力ポンプ	1 台		
計				
消費税相当額				
合 計				

小型動力ポンプ付 積載車（3台）

品 名	数量	単価	金額	備考
シャーシ（1.25 t・2駆・ダブルキャブ・5AT）	3			
小型動力ポンプ B-2級	3			
本機装及び塗装	3			
団マーク	3			
ホース背負器（65mm×20m 2本用）	6			
散光式警光灯	3			
拡声器付電子サイレン	3			
標識灯（黄色・分団名入）	(3)			警光灯一体
赤色点滅灯（LED）前部	6			
赤色点滅灯（LED）後部	6			
照明灯（集光ランプ サーチライト）	3			
照明灯（ハロゲンランプ サーチライト）	3			
後方警報ブザー	3			
消火栓金具 75mmネジメス×65mm差込メス	3			
スタンドパイプ（アルミ製）単口引き上げ式	3			
金てこ 径Φ25 長さ1200mm	3			
剣先スコップ（ステンレス製）	3			
梯子（二連梯子 4.1m）	3			
とび口 1.8m	6			
自動車用消火器 ABC粉末 6kg	3			
消火栓開閉金具（丸型蓋消火栓マンホールキー）	3			
車止め ゴム製	6			
燃料携行缶 20ℓ	3			
器具等収納ボックス	3			
工具セット	3			
吸管スパナ	3			
管鎗 鑑定品 取手バンド整流板入	3			
吸水管 75mm×6m	3			
吸水管 75mm×8m	3			
エルボ 75×90度ACと延長エルボ	6			
噴霧ノズル	3			
吸管ちりよけ籠	6			
吸管ストレーナー	6			
吸管ゴム	6			
Sカン	18			
吸管ロープ 10mm×15m	6			
ホース背負器フック付落下防止ゴム	6			
スタッドレスタイヤ 2WD型	21			
ホースカバー	3			
合 計				
				(消費税)
				(税込み)

小型動力ポンプ無 軽積載車（１台）

品 名	数量	単 価	金 額	備 考
シャーシ(660CC・2駆・シングルキャブ・AT)	1			
本艀装及び塗装	1			
団マーク	1			
ホース背負器（65mm×20m 2本用）（1基取付）	2			
散光式警光灯	1			
拡声器付電子サイレン	1			
標識灯（黄色・分団名入）	(3)			警光灯一体
赤色点滅灯（LED）前部	2			
赤色点滅灯（LED）後部	2			
照明灯（集光ランプ サーチライト）	1			
照明灯（ハロゲンランプ サーチライト）	1			
後方警報ブザー	1			
消火栓金具 75mmネジメス×65mm差込メス	1			
スタンドパイプ（アルミ製）単口引き上げ式	1			
金てこ 径Φ25 長さ800mm	1			
剣先スコップ（ステンレス製）	1			
梯子3.8m（取付なし）	1			
とび口 1.8m	2			
自動車用消火器 ABC粉末 3kg	1			
消火栓開閉金具（丸型蓋消火栓キー）	1			
車止め ゴム製	2			
燃料携行缶 20ℓ	1			
器具等収納ボックス（後部座席下）	1			
工具セット	1			
吸管スパナ	1			
管鎗 鑑定品 取手バンド整流板入	1			
吸水管 75mm×6m	1			
吸水管 75mm×8m	1			
エルボ 75×90度ACと延長エルボ	2			
噴霧ノズル	1			
吸管ちりよけ籠	2			
吸管ストレーナー	2			
吸管ゴム	2			
Sカン	6			
吸管ロープ 10mm×10m	2			
ホース背負器フック付落下防止ゴム	2			
スタッドレスタイヤ 2WD型	5			
ホースカバー	1			
合 計				(消費税)
				(税込み)

小型動力ポンプ（1台）

[illegible]

平成 26 年度

小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車
仕 様 書

加 東 市

1 総 則

- (1) この仕様書は、加東市が購入し加東市消防団に配備する小型動力ポンプ付積載車の装備、性能及び附属品に関して必要な事項を定める。
- (2) 車両製作は、この仕様書及び製作承認図（契約後受注者にて作成）に定めるとおりとし、車両・装備品・附属品は、すべて新規製品のもので精選された耐久性に富むものを使用すること。
- (3) 受注者は、契約にあたりこの仕様書を了承し、不審な点については、当市担当職員に質問し、十分に熟知した上で契約すること。
- (4) 受注者は、契約後、仕様書詳細について当市担当職員と打合せを行い、製作承認図を当市に提出し、承認を得て製作に着手すること。なお、製作中に生じた疑義については、当市担当職員に連絡し、指示を受けること。
- (5) 車両は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、緊急自動車として承認を得られるものであること。
- (6) 受注者は、当市担当職員立会のもと製作工程表に基づき、次の検査を各 1 回行うこと。
 - ア 艤装中間検査
 - イ 完成検査
- (7) 納入場所、納入台数及び納期
 - ア 納入場所 加東市 西垂水 地内外
 - イ 納入台数 3 台 （「西垂水分団」「下久米分団」「牧野分団」）
 - ウ 納 期 平成 2 7 年 3 月 2 5 日
- (8) その他
 - ア 保 証 保証期間は納入後 1 年間とする。
 - イ 登録諸費用 登録及び納車に係る必要な手続きは、受注者が代行し、自動車登録手数料、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料は当市が負担する。
 - ウ 特記事項 本仕様書は、車両の特性上、長期間運用することを前提に考案したものであり、検討を重ねてきたものなので、仕様書の内容を熟読の上応札すること。
 - エ 手 続 等 受注者は、旧消防車両及び旧ポンプの廃車・廃棄等の手続きの一切を行うこと。

2 提出図書等

- (1) 受注者は、契約後製作に先立ち、次の書類を各 3 部提出すること。
 - ア 製作承認図（艤装三面図）
 - イ 装備品一覧表
 - ウ 工程表
 - エ その他、加東市から指示したもの

(2) 受注者は、納入時に次の書類を各2部提出すること。

ア 車両取扱説明書

イ 小型動力ポンプ取扱説明書

ウ 国家検定合格証及び鑑定合格証の写し

エ その他、加東市から指示したもの

3 小型動力ポンプ

(1) IHI シバウラ SF756ZXi (国家検定B-2級 62馬力以上)

電子制御燃料噴射式2サイクルインジェクション型クーラントラジエーター付操法用

(2) 出力 44Kw以上(ボールコック式低騒音) マルチエアーカット付

(3) 水量/圧力 規格: 送水圧力0.7Mpにおいて1.28m³/min以上

高圧: 送水圧力1.0Mpにおいて0.88m³/min以上

(4) 真空能力 約9m程度 クーラントラジエーター付 インジェクション付

(5) 口径 吸水側 呼称75、吐出側 呼称65 排水キャッチタンク付

4 車両・装備及び附属品

(1) 使用シャーシ

ア 形式等 ダブルキャブ標準デッキ

イ 積載量 1.25t

ウ 最高出力 120PS以上

エ 駆動方式 二輪駆動

オ 変速形式 5速オートマチック方式

カ 車体寸法 全長5080mm程度 全幅1750mm程度 全高2220mm程度

キ 乗車定員 10名(前部席3名、後部席3名、車体後部座席2名、立ち座席2名)

ク その他 エアコンディショナー、バイザー、足マットを装備すること。

タイヤはスタッドレスとすること。

(2) 車体の構造(中間検査重要検査項目)

ア 赤色回転灯等の操作装置は、前部助手席側に設置し、乗降時及び走行時に支障がないようにすること。また、電源系統のリレーマグネット方式は、バッテリーからすべての電源供給を遮断できるものとし、キーONで電源をマグネット接続すること。(バッテリー上がりが多い従来式の切替式メインスイッチのみは不可とする。)
また、走行中にポンプのバッテリー充電が出来る併用装置を取付け、車輛にON・OFFスイッチを付けること。

イ ボディ側板は、一般構造用圧延鋼材(住金ボンデSS)を使用し、上端周辺は外側に折り曲げ加工する。各ステップは左右CD-1用大型丸型フェンダー(小型丸フェンダー不可)とし、ポンプ積載面並びに各ステップ等は、出来る限り軽量化を図りアルミ鋳板製とすること。また、大型丸フェンダー一体型BOXを左側大型丸フェンダー前に取付けること。

ウ 車輻と艀装後部の接続は、ひび割れを防ぐためにダブルナット掛けとし、接続部分は溶接しないこと。使用骨格は50角×2.3t（カラー鋼板）としサブフレーム構造とする。その取付け方法は、M10ボルト（MT）ダブルナットにて取付けること。また、使用骨格の車体とのフレーム溶接は一切禁止とする。修理の場合、容易に取り外し可能にするため、また金属疲労防止のため、フレーム溶接は一切禁止とする。小型動力ポンプの積載装置は、安全確実に固定ができ、かつ、容易に積み下ろしができること。

エ 車両は錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサにより下地処理を行い、充分乾燥させ赤色ウレタン塗装により3回以上の塗装を行う。その後、800～2000程度の細目ペーパーにより塗装面を滑らかにし、鏡面仕上げ剤による艶出し加工を施すこと。

オ 艀装使用鋼板はすべてカラー鋼板とし、錆の発生しやすい黒皮鋼板は不可とする。

（3）小型動力ポンプ固定装置及び車体艀装（中間検査重要検査項目）

ア 小型動力ポンプを積載したまま吸水、放水が行えるようにすること。

イ 車両荷台左右側板前部に、片面側板2ヶ所連続平行に開放型の窓を設け、両面側板計4ヶ所外側からポンプ操作しやすいよう開放窓（全面縁取り等を施すこと）を設け、エルボ90度を左側に直結して吸水管75mm×8mmを取付けること。また、右側に吸水管75mm×6mmを取り付けること。（吸管受け金具一式取付）

ウ 車両にポンプを積載した状態で放水する場合、真空時の排水及びマフラーからの排気設備を設け、積み下ろしの際に脱着作業の必要が無いものにすること。

エ ポンプ積載並びに引出し装置は、荷台中央にスライド斜行式によるものとし、ワンタッチで脱着できる構造にすること。また、ポンプの置き位置並びにスライド部のストッパーを色づけする等、明示すること。

オ 車体後部座席は、左側内面に、ベンチ式折りたたみ座席(2名)を設けること。

（4）ホース積載装置

ア キャビン後部に65mmホースを10本以上積載出来るようにホース台を取り付け、積み下ろしが容易にできること。また、積載部中央にステンレスパイプで仕切りを設け、上部にはシートカバーを設けること。

イ 左右外側面(吸管巻取り中央部)に各1個のホース背負い器（65mm×20m・2本入り）を取り付ける台を設けること。また、落下防止ゴム（フック付）をつけること。

（5）照明装置、警報装置及び灯火

ア 車体後部手すり支柱の左右に伸縮式サーチライト各1個（ハロゲン球1個、集光ランプ1個）を取り付けること。

イ 車両後部（小型動力ポンプ積載部分）及び開放部左側（吐水口）を照らす照明を取り付けること。

ウ 散光式警光灯をキャビン上前部に取り付けること。また、散光式警光灯内に拡声

器付電子サイレンを取り付けること。

エ 前部バンパーに赤色点滅灯（LED）を左右各 1 個取り付けること。

オ 後部手すり付近に赤色点滅灯（LED）を左右各 1 個取り付けること。

カ 標識灯の記入文字は「西垂水団」「下久米分団」「牧野分団」とすること。

キ シャーシ後部方向指示器、反射鏡及びブレーキランプは、リアステップ左右縁枠に取り付けること。

ク 警報装置及びライト類（サーチライトは除く）のスイッチは、すべて運転席で操作できるものであること。

（6）その他取付品・付属品等

ア 後部ステップに消火栓媒介金具を取り付けること。

イ 管鎗立は、荷台後方左右に各 1 個取り付けること。

ウ 分岐管立は 2 個取り付けること。

エ 剣先スコップ及び金てこ（径φ25、長さ1200mm）を荷台内側面に取り付けること。

オ スタンドパイプ（単口引き上げ式）及び消火栓開閉金具（丸型蓋消火栓キー）を荷台右側内面に取り付けること。

カ 右側面上部に、二連梯子を取り外しが容易にできるように取り付けること。

キ とび口は、左側面上部に 2 本取り付けること。

ク ABC 消火器 6 kg（自動車用）を左側面に 1 個取り付けること。

ケ 車止め（ゴム製）を右前外側面に取り付けること。

コ 吸管スパナを左前外側面に取り付けること。

サ 左右外側面に訓練旗立を各 1 個取り付けること。

シ 車両荷台右側前方部に器具等の収納ボックスを設け、燃料缶（20ℓ入）・ホースブリッジ（2 本用）が収容でき、保護バンドで固定すること。

ス 左右ドア側面にカティングシールにより、白文字丸ゴシックで「加東市消防団」と記入すること。同様に、左右後部ドアに分団名を入れること。（左書き・大きさは 12 cm×12 cm）

5 取り付品及び附属品

(1台当たり)

番号	品 名	規 格	数 量
1	団マーク		1
2	ホース背負器	6 5 mm×2 0 m 2 本用	2
3	散光式警光灯	(株)パトライト HWD-12HCMF-RR 同等品以上	1
4	拡声器付電子サイレン	(株)パトライト SAP-510FBV マイク付 同等品以上	一式
5	赤色点滅灯	車両前後 LED 灯	4
6	標識灯 (黄色)	分団名入り警光灯内蔵	1
7	照明灯	ハロゲン球 1 個 集光ランプ 1 個	2
8	後方警報ブザー	シャーシ固有	1
9	消火栓媒介金具	7 5 mm ネジメス×6 5 mm 差込メス	1
1 0	スタンドパイプ	単口引き上げ式 アルミ製	1
1 1	金てこ	径φ2 5、長さ1 2 0 0 mm	1
1 2	剣先スコップ	ステンレス製	1
1 3	梯子	4 . 1 m 二連梯子	1
1 4	とび口	1 . 8 m	2
1 5	自動車用消火器	A B C 粉末 6 kg	1
1 6	消火栓開閉金具	丸型消火栓キー 長さ：呼称 800 持手：呼称 300	1
1 7	車止め	ゴム製	一式
1 8	燃料携行缶	2 0 リットル	1
1 9	器具等収納ボックス		1
2 0	工具セット		1
2 1	吸管スパナ		1
2 2	管鋏	鑑定品 取手バンド整流板入	1
2 3	吸水管	7 5 mm×6 m：1 本 7 5 mm×8 m：1 本	2
2 4	エルボ	7 5×9 0 度 A C ・延長エルボ	2
2 5	噴霧ノズル		1
2 6	吸管ちりよけ籠	ポリプロピレン製	2
2 7	吸管ストレーナー	ポリプロピレン製	2
2 8	吸管ゴム		2
2 9	S カン		6
3 0	吸管ロープ	1 0 mm×1 5 m	2
3 1	ホース背負器落下防止ゴム		2
3 2	スタッドレスタイヤ	2 WD 型スペア込	7
3 3	ホースカバー		1

平成 26 年度

小 型 動 力 ポ ン プ (無) (軽) 積 載 車
仕 様 書

加 東 市

1 総 則

- (1) この仕様書は、加東市が購入し加東市消防団に配備する小型動力ポンプ無軽積載車の装備、性能及び附属品に関して必要な事項を定める。
- (2) 車両製作は、この仕様書及び製作承認図（契約後受注者にて作成）に定めるとおりとし、車両・装備品・附属品は、すべて新規製品のもので精選された耐久性に富むものを使用すること。
- (3) 受注者は、契約にあたりこの仕様書を了承し、不審な点については、当市担当職員に質問し、十分に熟知した上で契約すること。
- (4) 受注者は、契約後、仕様書詳細について当市担当職員と打合せを行い、製作承認図を当市に提出し、承認を得て製作に着手すること。なお、製作中に生じた疑義については、当市担当職員に連絡し、指示を受けること。
- (5) 車両は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、緊急自動車として承認を得られるものであること。
- (6) 受注者は、当市担当職員立会のもと製作工程表に基づき、次の検査を各 1 回行うこと。
 - ア 艤装中間検査
 - イ 完成検査
- (7) 納入場所、納入台数及び納期
 - ア 納入場所 加東市 田中 地内
 - イ 納入台数 1 台 （「田中分団」）
 - ウ 納 期 平成 2 7 年 3 月 2 5 日
- (8) その他
 - ア 保 証 保証期間は納入後 1 年間とする。
 - イ 登録諸費用 登録及び納車に係る必要な手続きは、受注者が代行し、自動車登録手数料、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料は当市が負担する。
 - ウ 特記事項 本仕様書は、車両の特性上、長期間運用することを前提に考案したものであり、検討を重ねてきたものなので、仕様書の内容を熟読の上応札すること。
 - エ 手 続 等 受注者は、旧消防車両の廃車等の手続きの一切を行うこと。

2 提出図書等

- (1) 受注者は、契約後製作に先立ち、次の書類を各 3 部提出すること。
 - ア 製作承認図（艤装三面図）
 - イ 装備品一覧表
 - ウ 工程表
 - エ その他、加東市から指示したもの

(2) 受注者は、納入時に次の書類を各2部提出すること。

ア 車両取扱説明書

イ 国家検定合格証及び鑑定合格証の写し

ウ その他、加東市から指示したもの

3 小型動力ポンプ 支給品

4 車両・装備及び附属品

(1) 使用シャーシ

ア 形式等 シングルキャブ標準デッキ・軽トラック型

イ 排気量 660cc以下

ウ 最高出力 47PS以上

エ 駆動方式 二輪駆動

オ 変速形式 オートマチック方式

カ 車体寸法 全長 3,300mm程度 全幅 1,480mm以下 全高 2,150mm以下

*受注者は、配備車庫の詳細な寸法等を計測・確認の上、製作に着手するものとします。

キ 乗車定員 4名（前部席2名、後部席2名）

ク その他 エアコンディショナー、バイザー、足マットを装備すること。

タイヤはスタッドレスとすること。

(2) 車体の構造（中間検査重要検査項目）

ア 赤色回転灯等の操作装置は、前部助手席側に設置し、乗降時及び走行時に支障がないようにすること。また、電源系統のリレーマグネット方式は、バッテリーからすべての電源供給を遮断できるものとし、キーONで電源をマグネット接続すること。（バッテリー上がりが多い、従来式の切替式メインスイッチのみは不可とする。）また、走行中にポンプのバッテリー充電が出来る併用装置を取付け、車輛にON・OFFスイッチを付けること。

イ ボディ側板は、一般構造用圧延鋼材（住金ボンデSS）を使用し、上端周辺は外側に折り曲げ加工する。ポンプ積載面並びに各ステップ等は、出来る限り軽量化を図りアルミ縞板製とすること。

ウ 車輛と艀装後部の接続は、ひび割れを防ぐためダブルナット掛けとし、接続部分は溶接しないこと。使用骨格は50角×2.3t（カラー鋼板）としサブフレーム構造とする。その取付け方法はM10ボルト（MT）ダブルナットにて取付けること。また、使用骨格の車体とのフレーム溶接は一切禁止とする。修理の場合、容易に取り外し可能にするため、また金属疲労防止のため、フレーム溶接は一切禁止とする。小型動力ポンプの積載装置は、安全確実に固定ができ、かつ、容易に積み下ろしができること。

エ 車両は錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサにより下地処理を行い、充分乾燥させ赤色ウレタン塗装により3回以上の塗装を行う。その後、800～2000程度の細目ペーパーにより塗装面を滑らかにし、鏡面仕上げ剤による艶出し加工を施すこと。

オ 艀装使用鋼板はすべてカラー鋼板とし、錆の発生しやすい黒皮鋼板は不可とする。

カ サスペンションは、強化サスペンションを増設する等、艀装及び積載ポンプの重量に十分耐え得るものを装備すること。

(3) 小型動力ポンプ固定装置及び車体艀装（中間検査重要検査項目）

ア 小型動力ポンプを積載したまま吸水、放水が行えるようにすること。

イ 車両荷台左右側板は、両面側板計2ヶ所外側からポンプ操作しやすいよう開放窓（450mm×600mm程度、全面縁取り等を施すこと）を設け、エルボ90度を左側に直結して吸水管75mm×8mを取付けること。また、右側に吸水管75mm×6mを取り付けること。（吸管受け金具一式取付）

ウ 車両にポンプを積載した状態で放水する場合、真空時の排水及びマフラーからの排気設備を設けること。

エ ポンプ積載並びに引出し装置は、荷台中央にスライド斜行式によるものとし、ワンタッチで脱着できる構造にすること。また、ポンプの置き位置並びにスライド部のストッパーを色づけする等、明示すること。

(4) ホース積載装置

ア キャビン後部に65mmホースを6本以上積載出来るようにホース台を取り付け、積み下ろしが容易にでき、上部にシートカバーを設けること。

イ 外側面（吸管巻取り中央部）に1個のホース背負い器（65mm×20m・2本入り）を取り付ける台を設けること。また、落下防止ゴム（フック付）をつけること。

(5) 照明装置、警報装置及び灯火

ア 車体後部手すり支柱の左右に伸縮式サーチライト各1個（ハロゲン球1個、集光ランプ1個）を取り付けること。

イ 車両後部（小型動力ポンプ積載部分）及び開放部左側（吐水口）を照らす照明を取り付けること。

ウ 散光式警光灯をキャビン上前部に取り付けること。また、散光式警光灯内に拡声器付電子サイレンを取り付けること。

エ 前部バンパーに赤色点滅灯（LED）を左右各1個取り付けること。

オ 後部手すり付近に赤色点滅灯（LED）を左右各1個取り付けること。

カ 標識灯の記入文字は「田中分団」とすること。

キ シャーシ後部方向指示器、反射鏡及びブレーキランプは、リア左右に取り付けること。

ク 警報装置及びライト類（サーチライトは除く）のスイッチは、すべて運転席で操作できるものであること。

（６）その他取付品・付属品等

ア 後部に消火栓媒介金具を取り付けること。

イ 管鎗立は荷台後方左右に各１個取り付けること。

ウ 分岐管立は１個取り付けること。（スペースがなければ担当者と協議のこと）

エ 剣先スコップ及び金てこ（径φ２５、長さ８００mm）を荷台内に取り付けること。

オ スタンドパイプ（単口引き上げ式）及び消火栓開閉金具（丸型消火栓キー）を荷台に取り付けること。

カ とび口は、側面上部に２本取り付けること。

キ ＡＢＣ消火器１０型３kg（自動車用）を側面に１個取り付けること。

ク 車止め（ゴム製）を外側面に取り付けること。

ケ 吸管スパナを外側面に取り付けること。

コ 左右外側面に訓練旗立を各１個取り付けること。

サ 左右ドア側面にカティングシールにより、白文字丸ゴシックで「加東市消防団」と記入すること。同様に、左右前部ドア下に分団名を入れること。（左書き）

5 取り付品及び附属品

(1台当たり)

番号	品 名	規 格	数 量
1	団マーク		1
2	ホース背負器	6 5 mm 2 本用 1 個のみ取付	2
3	散光式警光灯	(株)パトライト HWS-12HCMF-RR 同等品以上	1
4	拡声器付電子サイレン	(株)パトライト SAP-510FBV マイク付 同等品以上	一式
5	赤色点滅灯	車両前後 LED 灯	4
6	照明灯	ハロゲン球 1 個 集光ランプ 1 個	2
7	標識灯 (黄色)	分団名入り警光灯内臓	1
8	後方警報ブザー	シャーシ固有	1
9	消火栓媒介金具	7 5 mm ネジメス×6 5 mm 差込メス	1
1 0	スタンドパイプ	単口引き上げ式 アルミ製	1
1 1	金てこ	径φ25 長さ800mm	1
1 2	剣先スコップ	ステンレス製	1
1 3	梯子	3 . 8 m スーパーラダー (付属品)	1
1 4	とび口	1 . 8 m	2
1 5	自動車用消火器	A B C 粉末 1 0 型 3 kg	1
1 6	消火栓開閉金具	丸型消火栓キー 長さ：呼称 800 持手：呼称 300	1
1 7	車止め	ゴム製	一式
1 8	燃料携行缶	2 0 ㍓	1
1 9	器具等収納ボックス	後部座席下	1
2 0	工具セット		1
2 1	吸管スパナ		1
2 2	管鋏	鑑定品 取手バンド整流板入	1
2 3	吸水管	7 5 × 6 m : 1 本 7 5 × 8 m : 1 本	2
2 4	エルボ	7 5 × 9 0 度 A C ・延長エルボ	2
2 5	噴霧ノズル		1
2 6	吸管ちりよけ籠	ポリプロピレン製	2
2 7	吸管ストレーナー	ポリプロピレン製	2
2 8	吸管ゴム		2
2 9	Sカン		6
3 0	吸管ロープ	1 0 mm × 1 0 m	2
3 1	ホース背負器落下防止ゴム		2
3 2	スタッドレスタイヤ	2 WD 型スペア込	5
3 3	ホースカバー		1

平成 26 年度

小 型 動 力 ポ ン プ
仕 様 書

加 東 市

1. 総則

- (1) この仕様書は、加東市（以下「当市」という。）が購入する小型動力消防ポンプ（以下「ポンプ」）について、必要な事項を定めるものとする。
- (2) この仕様書に定めない事項については、当市の指示を受けることとする。
- (3) ポンプの保証期間は、納入後 1 2 ヶ月とする。ただし、受注者に起因するものは使用期間中にわたり保証すること。

2. 数量

1 台（付属品を含む。）

3. 性能・諸元

- (1) I H I シバウラ S F 7 5 6 ZXi（国家検定 B - 2 級 6 2 馬力以上）
電子制御燃料噴射式 2 サイクルインジェクション型
クーラントラジエーター付操法用
- (2) 出力
4 4 k W 以上（ボールコック式低騒音） マルチエアーカット付
- (3) 水量/圧力
規格：送水圧力 0 . 7 M p において 1 . 2 8 m³/min 以上
高圧：送水圧力 1 . 0 M p において 0 . 8 8 m³/min 以上
- (4) 真空能力
約 9 m 程度 クーラントラジエーター付 インジェクション付
- (5) 口径
吸水側：呼称 7 5 吐出側：呼称 6 5 排水キャッチタンク付

4. 付帯事項

既存車両との載せ替えに際して、レールの改造を必要とし、別途指定する 1 台を新品もしくは改造取付とすることとする。なお、既存のポンプは引き取ること。また、改造後補修塗装を施すこと。

5. 付属品

- (1) ポンプカバー
- (2) ポンプ工具
- (3) 全自動充電器
- (4) 吸水管 7 5 m m × 6 m（軽量型検定品）
- (5) 吸管とりよけ籠（ポリ製）及び吸管ストレーナー（ポリ製）

6. 補則

- (1) ポンプは、各部清掃・満注油・点検・手入れを行なった後納入すること。
- (2) 取り扱い説明は、当市の指示する場所で行なうこと。